経塚

昔、大友某の妻は仏教の信仰に明け暮れ、保呂羽の神にお経を誦え、中老のころ亡くなった。「ほくえきよう（法華経？）」や多くの経典が残っていたが、神主の家のお経であり。これをみんな塚に入れて築いたと言われる。この塚は堀切（鳥井長嶺のあたり）という所にある。